

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	港区港南 4-7-37 港区港南緑水公園内
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりん港南緑水

1 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

2 活動スケジュール

事前準備

- ・土をタライに入れる。
- ・公園で自然物を採取しておく。

- ・1月19日から3週間、幼児クラス(3. 4. 5歳)で「箱庭づくり」を行う。
- ・クラスごとにタライを用意し、1週間ごとに担当職員が各クラスに入り、一緒に製作をする。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・自然物(土、水、葉、枝、どんぐり等) ・タライ ・紙粘土 ・ブルーシート ・ペン ・クレヨン ・鉛筆 ・紙 ・絵の具

4 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・「公園」をテーマに設定し、箱庭で公園を作る。
- ・公園の中にある自然や遊具を児と一緒に考え、公園内の配置を話し合う。配置決定後は作る担当を決め、それぞれが集めた自然物や紙粘土で表現する。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・公園の中にある自然を児に問いかけると、「木」「池」「花」など、今までの活動で観察したり、採取してきたものを挙げる姿がみられた。
- ・「池」を作る時に容器の中に水と土を入れてリアリティを出したり、「池の中にザリガニを入れたいね」と会話をする姿があった。また、どんぐりや枝を用いて池や川を表現する児もいた。
- ・図鑑で自然物を調べ、紙粘土と葉や枝などの採取物を用いて花や虫を表現していた。
- ・年長児の箱庭制作を見て年中児も楽しみにする姿があり、どんな公園を作りたいか想像する姿があった。
- ・完成した箱庭を観察し、「ここで遊びたい！」と会話をしていた。



(年長児)



(年中児)

5 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・今までの活動で行った公園の散策や地図作りから子どもたちの自然に対する知識が深まっており、自然物を採取する中で自然物の特性を知り、工夫しながら箱庭製作に取り入れることができていた。
- ・身近にある自然だけではなく、様々な種類の生き物を表現しようとする姿があり、自然物への興味も高まっていると感じた。